

第 11 回 夢追塾同窓会定期総会・議事録

- ・日時：令和元年 5 月 11 日（土）15 時 30 分～16 時 30 分
- ・場所：ウエルとばた 2F 多目的ホール

1. 開会の言葉（司会者：秋吉裕美＝12 期）

- ・出席者数：102 名,委任状：152 名⇒計 254 名／全 276 名＝92%で会議は有効に成立

2. 同窓会会長挨拶（末松春彦＝5 期）

- ・出席へのお礼、議事進行への協力お願い等

3. 議事：

- ・定期総会の議長は会長が務めるの会則紹介により末松会長が登壇し以降の議事を末松議長のもとに実施

1) 平成 30 年度事業報告（永吉事務局長＝3 期）

別紙同題議案書に沿って報告

⇒引き続き八尋事務局次長より HP 改良実施内容についての説明あり

2) 平成 30 年度会計報告（今井事務局次長 体調不良欠席の為、末松会長より説明）

別紙同題議案書に沿って報告

3) 平成 30 年度会計監査報告（新見会計監査役＝4 期）

平成 31 年 4 月 23 日実施の監査結果で問題なく適正であることの確認を報告以上のもと議長が質疑応答を確認の上、採決結果、満場一致で異議なく承認された

4) 新役員の紹介：

会則により 5 期末松が引き続き会長留任を報告し承認されたのち、別紙新組織図に沿って新役員の紹介を行った

5) 事務局紹介：会則により引き続き 3 期、5 期の 5 名留任を報告、承認

6) 会計監査役選出：新見正康氏＝4 期が引き続き推挙され満場一致で承認された

7) 令和元年度運営方針：

- ・議長より別紙令和元年度同窓会運営方針（案）に沿って説明・報告
- ・内容的には前任（6 期）野田会長の運営方針を踏襲、主な記述変更はいきがい活動ステーションとの相互支援の強化を追記等を説明
- ・説明後質問、意見の有無を確認し次の 1 件質問が出された

（質問）6 期栗田修一氏より：「夢追いサポートセンターとの連携・・・」についての説明要求

（回答）会長より：「NPO 法人夢追いサポートセンターの理事長である北九州市立大学名誉教授・斉藤貞之氏が現在、1 期田代氏、9 期園田氏ほか夢追い塾卒塾生 11 名が参加活動する【北九州空き家管理活用協議会（この 4 月 1 日付けで一般社団法人化）】の理事長に就任されているように深い関わりをもって協力戴いている」との説明回答

8) 令和元年度会計予算

議長から別紙令和元年度夢追塾同窓会 会計予算(案)に沿って説明

- ・これらの説明についての質疑応答を経て運営方針、予算とも満場一致で承認

4. 退任役員代表者挨拶(伊藤 学=8期)

- ・役員は退任しても会員であることに変わりなく、今後とも会の発展運営に協力等

5. 閉会の言葉:(司会者:秋吉裕美=12期)

- ・総会議事の終了を告げた後、引き続き以下の紹介実施を案内

6. 議題外報告等:

①新入同窓生13期生紹介(各人と3グループ活動紹介)と挨拶

*植村会長のいきがいステーションでの活動が市政だよりに掲載紹介もあり

②会員からの活動についての協力要請等(以下7件説明あり)

- ・夢追いジャズ:7月20日(土)14時~ ¥1,500 2期 雨宮 隆
- ・よさこい(夢追いたい)活動: 3期 宮尾 節子
- ・空き家管理活用協議会 活動 9期 園田 恵
- ・①さわって楽しむコンサート②声掛けプロジェクト 9期 愛甲 秀則
- ・大人のつながり結び隊(これも市政だよりに掲載) 12期 瀬尾 真由美
- ・1円募金活動: 13期 吉本 満廣
- ・夢追塾14期生募集について 夢追塾 末川紀美恵

以上

議事録作成;(7期)大谷 茂

議事録署名:(13期)植村 和雄